

天才だけが知る若き天才の秘密



小堀 純一  
サクラ産業株  
北関東支部

将棋界の若き天才最強棋士・藤井聡太竜王（王位・叡王・棋聖）の謙虚でひたむきな努力の秘密を明かした名著をご紹介します。藤井竜王は、渡辺明第79期名人37歳（棋王・王将）との第71期王将戦七番勝負に挑戦し4勝0敗で奪取に成功（令和4年2月）、史上四人目の五冠達成となりました。19歳6ヵ月の最年少での快挙です。

この本の第1刷当時（令和3年5月）藤井棋士は、まだ二冠（棋聖・王位）でしたが、一年も経たずに五冠の躍進、まさに驚嘆です。また羽生善治九段（19世名人資格保持者、51歳）が29期連続在位していた名人戦・順位戦A級から陥落し（令和4年2月）、藤井竜王が10勝2敗単独首位の成績でB級1組からA級への昇格を決定（3月9日）するなど世代交代を強く感じます。

著者・谷川九段（17世名人資格保持者、59歳）は、進化する藤井将棋の醍醐味のみならず不動のメンタルも追求しています。

またAI将棋観に至る論及では、「藤井さんの強さは、これまで見てきたように、最善手を求める探求心と集中力、詰将棋で培った終盤力と閃き、局面の急所を捉える力、何事にも動じない平常心と勝負術など、



極めてアナログ的なものだ。（一部略）彼の本質的な強さとAIは関係がないと言っている。」と断言しています。加えて、「自分で考えなければ強くなれないということ、人間ならではの思考と感性をこれまで以上に研ぎすますことによって「AIとの共存」に相乗効果が生まれるものだ。」と。

最終章『混沌の令和将棋』では、玉を守る堅さよりもバランス重視の潮流にあるとあり、共通価値創造（CSV）企業の志（ころざし）に相通じます。未来志向型企业観の潮流「パーパス経営」を目指していく上で信念の根底も深慮できる一冊です。

※CSV（Creating Shared Value）とは「企業が競争力や経済性の向上を追求しつつ社会的な課題解決に取り組むための考え方」（2011年に経営学者のマイケル・E・ポーター氏によって提唱された）

【展望台】—————2

なつかしの『バルビーヨ』… 理事・山口 雄次  
(茅原ベルト)

【会務報告】—————3

3月10日 理事会  
2月8日 会報IT部会  
2月17日 ベルトホース部会  
2月25日 工業用品部会  
3月23日 親睦教育部会  
〔支部報告〕

【行事ニュース】—————8

第241回ゴム商工会

【寄稿文】—————10

本の広場『藤井聡太論－将棋の未来』  
…………… 小堀 純一  
(北関東／サクラ産業)

味の広場『花見川 大富』…………… 田口 昌也  
(墨東／ミナトゴム)

「ホッピーの外だけ、黒ね」…………… 蔵本 賢一  
(中央／シバタ)

「歩け歩け…2022年ヒット予測を見て」  
…………… 高橋 信人  
(神田／TPRノブカワ商事)

「時の流れと技術の進歩」…………… 坂巻 直哉  
(京浜／有恒商会)

青調会リレー「都の有形文化財『百段階段』の教え」  
…………… 大野 洋一 (大野ゴム工業)

【編集後記】—————16

【経営資料】—————①～⑫

「第8回ベルト・ホース流通動態調査」報告書

令和四年申合せ綱領

サステナブルな社会をめざし

希望のある未来を創造しよう

(株)ニシヤマ 岩田 香寿子 創案